

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 高額介護合算療養費について ～

高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度および介護保険から支給されます。なお、手続きには市区町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合は支給されません。

自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現役並み所得者	【課税所得690万円以上】 212万円	
		【課税所得380万円以上】 141万円	
		【課税所得145万円以上】 67万円	
1割	一般	56万円	
	住民税非課税	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税で区分Ⅰに該当しない方
 ※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円(公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下)、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、役場健康こども課保険年金係までお申し出ください。

問い合わせ先／北海道後期高齢者医療広域連合 ☎ 011-290-5601
 役場健康こども課保険年金係 ☎ 482-2935(課直通)

ご利用ください 空き家バンク・人財バンク

町で実施している「空き家バンク制度」「人財バンク制度」を紹介しています。

2月19日現在、「空き家バンク」で募集している空き家物件は3件(売買3件)。今月は「登録番号27物件」を紹介します。

「人財バンク」に登録されているのは、個人登録5人、団体登録8団体。今月は個人登録番号8「渡辺恭志」さんを紹介します。

それぞれの詳しい内容は、町公式ホームページに掲載しています。ご覧いただき、ぜひ、ご活用ください。

▶空き家バンクホームページ

https://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/kurashi/kurashi_tetsuzuki/sumai_seikatsu/1/1658.html

▶人財バンクホームページ

https://www.town.teshikaga.hokkaido.jp/kurashi/soshikiichiran/kyoikuiinkai_shakaikyoikuka/jinzaibank/996.html

空き家バンク



人財バンク



▶場所／弟子屈町高栄3丁目
441番地1-16

▶建物／木造2階建て
6LDK

▶建築年／1979年
(昭和54年)

▶価格／300万円



空き家バンク
登録番号27

▶氏名／渡辺恭志さん

▶分野／自然科学分野における物理関係、産業技術分野における情報通信関係

▶PR／物理系の技術開発に携わった経験から、自然科学の面白さを若者に伝えたい。データベースを活用した住所録などの作り方などパソコン全般の指導もできます。

人財バンク
個人登録番号8



問い合わせ先／空き家バンク／役場まちづくり政策課政策調整係 ☎ 482-2913(課直通)
 人財バンク／教育委員会社会教育課社会教育係 ☎ 482-2948(課直通)

「地域支えあい推進会議」便り

生活のスズメ

暦の上では春になりました。皆さんいかがお過ごしですか？
 コロナ禍と言われる状況になって1年が過ぎ、生活の仕方もずいぶん変わりました。それでも変わらないのは、集うことを楽しむ心です。
 まるで夢のようなお話ですが、スマートフォンでのビデオ通話機能を使うことがたくさんあります。私もよくお世話になります。寒い外に出ずともお友達に会えるというのは、怠け者の私にはぴったり！私たちも先日、新年会をビデオ通話で開きました。それぞれの自宅から繋がり、大層盛り上がりしました。
 実は私も使うまでにはかなり懐疑的だったのですが、案外人肌を感じるもので、思えば電話も人の暖かさや伝えてくれますよね。それに映像が加わるとさらに伝わるものが増えるのかもしれない。私たちは今、ビデオ通話機能の練習会を企画しています。いろいろな方法で集いの場を続けていけたら、と考えています。
 地域支えあい推進員 藤原直美
 (生活支援コーディネーター)
 問い合わせ先／役場福祉課地域包括支援係 ☎ 482-2921(課直通)まで。

ふまねっとサークルを紹介します

※()は活動場所です。

毎年3月にはふまねっとサポーターの会(九・三(寺岡清敏代表)主催の「ふまねっと交流会」が開催され、全町のふまねっとサークルが集まり、華麗なステップを披露してきました。今年の交流会は残念ながら、去年に引き続き新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止となりました。そのような中でも、感染対策を徹底しほとんどのサークルがふまねっとを行っています。今回は、町内のふまねっとサークルの一部を紹介します。



▶あえ〜る美羅尾(美羅尾ヶ丘会館)
 「いつでも皆に会える」ように、老人クラブから発足したふまねっとサークルです。70〜80代の方が参加していて、特に70代の方が多です。皆と一緒に頑張る！毎週ほぼ休まず開催しています！



▶川湯すみれ会(川湯農村センター)
 会の活動は「元気の源」です！80代の参加者が半数を占めます。少しずつメンバーが増え、今年は男性の参加者も増えました。毎日温泉に入っているから元気いっぱい！



▶がんばろう会(福祉センター)
 参加者は町内各地から幅広く集まっています。「来るもの拒まず去る者追わず、いつも笑い」をモットーに、16年近く、細く長く気楽に続けています。モットーのお陰で70〜90代、常に10人近くの方が参加していて男性もいますよ！



▶屈斜路ふまねっと同好会(屈斜路研修センター)
 町内で一番新しい会です！60〜80代と幅広い世代が参加しています。畑仕事をお休みしている1〜3月に開催しています。皆と会うのを楽しみに、コロナ禍に負けず、頑張ります！



▶顯正寺ふまねっと(顯正寺)
 30代から町内のサークル参加者の中でも最高齢！95歳の方まで参加しています。檀家さんでなくても老若男女問わず誰でも参加できます。現在、感染症対策のため会場の広い本堂で開催しています。



▶さわやかサロン(福祉センター)
 70〜80代が多く、友達からの紹介など口コミで広がった会です。「健康で長生き」をモットーに、間違っても笑い合って楽しく、10年以上続いています！



▶南げんき会(旧昭栄小学校)
 継続は力なり！毎週必ず開催中！農繁期に関係なく1年通して開催しています。少人数で和気あいあいとした会です。新しい参加者募集中！いつでも気軽にいらしてくださいね。



▶見晴虹の会(見晴会館)
 70〜90代と幅広い世代が参加。半数が85歳以上と目標になる先輩方がたくさんいます。男性参加者も和気あいあいと楽しく参加しています。新型コロナウイルス感染症防止対策のため、自治会の協力を得ながら消毒を徹底しています。新しい参加者も募集中！



▶泉げんき会(泉ふれあいセンター)
 1〜2月は新型コロナウイルス感染症防止対策のため会はお休みしていました。3月から再開します。皆いつも元気で、楽しく毎週通うのがいいところ！新しい参加者募集中です！



▶鋳別桜の会(鋳別桜町会館)
 令和元年から活動を始めた会で、口コミで参加者数が増えてきています。70〜80代の女性を中心です。新型コロナウイルス感染症のこともあつり1〜2月は休会すると思うように活動ができませんでしたが、3月から再開予定です！

●●●●● 興味がある方や参加したい方は、気軽にお問い合わせください。 ●●●●●

問い合わせ先／役場福祉課地域包括支援係 ☎ 482-2921(課直通)